

## 学力向上対策会議

## 学力向上プログラム 実践推進校会議 開催！

### 推進校設置の目的

- ① 児童生徒の学力向上を目指した自校方式の効果的な「学力向上プログラムの開発を推進すること。
- ② 「学力向上プログラム」の実施・検証に基づき具体的な方策について研究し、その成果を広く管内の小中学校へ波及すること。

### 平成 24 年度実践推進校

- 亀岡市立南桑中学校
- 亀岡市立詳徳中学校
- 南丹市立八木中学校
- 京丹波町立蒲生野中学校

学力向上プログラム実践推進校会議を6月11日(月)と10月1日(月)に開催しました。4中学校の担当の先生方から、取組の方向性や進捗状況を御報告いただきました。お互いに刺激し合いながら、自校方式の学力向上プログラムの検証・改善に当たっていただいているところです。

今後、取組の内容を学力向上担当者会議等で御報告いただく予定をしています。



◆第2回会議で御報告いただいた中から一部紹介させていただきます。



#### 【亀岡市立南桑中学校】

- ・「授業改善」「基礎・基本の定着」「学習意欲の向上」「活用する力の育成」を4本柱として、取組を進めている。
- ・生徒の学力実態の把握や経年比較を丁寧に行い、個に応じた指導に活用していきたい。

#### 【亀岡市立詳徳中学校】

- ・5教科ごとに、学習プリントを作成し、生徒が自由に活用できる環境を設定している。
- ・9月に生徒アンケートを実施し、家庭学習の状況や学校への希望を調査し、2学期以降の指導に生かしていきたい。

#### 【南丹市立八木中学校】

- ・学習・生活アンケートを実施し、校内研修会で指導事項を確認した。
- ① 教師自らが授業に万全を期す。
  - ② 自己の課題を見つめさせる資料を提示する。
  - ③ 粘り強く指導に当たる。
  - ④ 担任との連携を密にする。
  - ⑤ 学力向上プログラムの共通理解を図る。

#### 【京丹波町立蒲生野中学校】

- ・「ことばの力」育成プログラム開発協力校として、「ことばの力」の及ぼす効果を検証している。
- ・校内授業研究会を「ことばの力」に主眼を置いて進めたい。